



下坂 速穂氏プロフィール

1963年静岡県生まれ。1993年「クンツァイト」入会。依光正樹に師事。1994年「屋根」入会。斎藤夏風に師事。1997年「屋根」新人賞受賞。2003年「月齢」30句で俳壇賞受賞。現在、「屋根」同人、「クンツァイト」編集長、俳人協会会員。

『眼光』

(自選15句)

下坂 速穂

終電のあとを貨車ゆく十三夜
落葉龍落葉を敷いて傾ける
影よりも人は小さく年用意
初稽古波打際を汚したる
安心といふ高さあり寒雀
恋をするうちは仕合せ毛糸玉
春泥にひとり遊びの子がふたり
夜はちがふ善き方をして春シヨール
金銀の銀の音する古果かな
スリッパを幾度も揃へ夏館
鳴らしつつ探す風鈴吊るところ
夕焼けて鳴らんばかりの木となりぬ
止みし後も雨の音する夏木かな
くさはらを歩めば濡れて魂祭
木の下に人あらはなり霧の中